



謹んで初春のお慶びを申し上げます。皆様のおかげをもちまして、清新たる新年を穏やかに迎えることができました。心より感謝申し上げます。

今年の干支“乙巳（きのとみ）”は、「再生や変化を象徴する年」と言われ、粘り強い努力の積み重ねが「成長」「変革」につながり、結実するとされています。

本校では、さらなる「成長」「変革」に向けて、これまでの固定観念にとらわれず、柔軟な心と知恵を持って、鋭い洞察力で新たな可能性を切り拓く一年にして参ります。



生きているということとは

放送作家・作詞家の永六輔氏の「生きているということとは」という詞の冒頭を紹介します。

生きているということとは 誰かに借りを作ること
生きていくということとは その借りを返していくこと
誰かに借りたら 誰かに返そう
誰かにそうして貰ったように 誰かにそうしてあげよう

私たちは、直接会ったことのない人々、見知らぬ人々、そんな「誰か」に借りを作りながら生きているのだ、そうしなければ生きていけないのだと。

この「借り」という言葉は“恩”と言い換えても良いでしょう。**生きているということとは、誰かから何かしら“恩”をいただいているということ。**

忘れてはいけません。

人は一人では生きていけません。

誰も一人では歩いていけないのです。

幸せを感じる心

このように、私たちの回りには素晴らしい出来事、感動するような場面、そういったものがあふれています。そこに気付けば、平穩無事の毎日大きな幸せを感じる事ができるのですが…。

ところが、私たちは、この日常生活の有難さに気付けない(……)存在でもあります。

今や、世界は混沌としており、相手を助けることよりも自分の利益優先、力を持つことが正義、そういった幻の平和に惑わされている時代とも言えます。「自分さえ良ければいい」「他人はどうなっても構わない」という利己主義の時代に、私たちは、たくさんの人々から支えられて生活していることに気付くことができるのでしょうか？

「ああして欲しい」「こうして欲しい」と、誰かに何かを求めたり、ねだったりすることは、本当に簡単なことで、誰にでもできます。そうではなく、「己の欲するところを人に欲せ」という教えのように、**自分が誰かからしてもらいたいことを、誰かにしてあげることができてこそ、幸せを感じる事ができるのではないのでしょうか？**

私たちは、こういった時代の混乱に巻き込まれることなく、私たちの穏やかな日常が、世界の平穩につながっていくのだという気持ちで、責任ある行動をしていきたいと強く思います。

おかげさまで

そのような思いから、二学期の終業式では、「おかげさま」のお話をしました。

「かげ」に、「お」と「さま」が付いて「おかげさま」となります。「かげ」とは、日なた日かげの‘影’という意味もありますが、‘陰＝見えないもの’という意味です。陰で頑張っているとか、陰で応援しているとか使いますね。

私たちは、気付かないところで、いつもたくさんの人たちに支えられて生きています。学校の中だけでも、お友だち、担任の先生、音楽や図工の先生、保健室の先生、それだけでなく、事務室や給食室の方たち、見えないところで、陰で、たくさんの人たちが仕事をしています。

子供たちは気付いているのでしょうか？

たとえば、用務主事さんたちがいつも学校をきれいにしてくれています。真夏の暑い日も、真冬の寒い日も、外でお仕事をしてくれています。もっとも見えないところで、陰で、たくさんの人たちが関わっています。

それが、「おかげさま」です。

私たちは、決して自分一人で生きているのではなく、生かされているのです。**そのことに気付いた時に出てくる感謝の言葉が「おかげさま」なのです。**

「かげ」に「お」や「さま」を付けたくなるような深い“恩”に対する“感謝”なのです。

おかげさまを惜しまない

遙か彼方から連綿と続いてきた者に対する「おかげさま」。見知らぬ人々とのご縁を総称して「おかげさま」。無意識のうち支えてくださっているたくさんの方の「おかげさま」。

私たちは、この見知らぬ「おかげさま」に対して、いささか想像力を失っていないのでしょうか？

誰かも分からぬ「おかげさま」。目に見えない「おかげさま」。「おかげさま」という感謝の気持ちを惜しんでいないのでしょうか？

私たちは、「おかげさま」を惜しんでしまうと、優しさや思いやりの気持ちも惜しんでしまうような気がします。「おかげさま」を、これから毎日惜しみなく使っていきましょう。

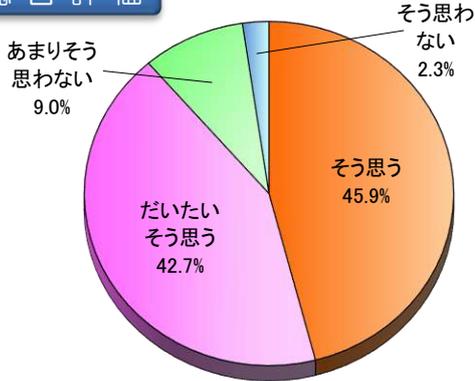
私たちの幸福は、「おかげさま」という感謝の言葉を惜しまずに実践できる勇氣があるかどうか、結局そういうことなんだろうと思います。たくさんの方の「おかげさま」であふれさせましょう。

【保護者アンケート結果】

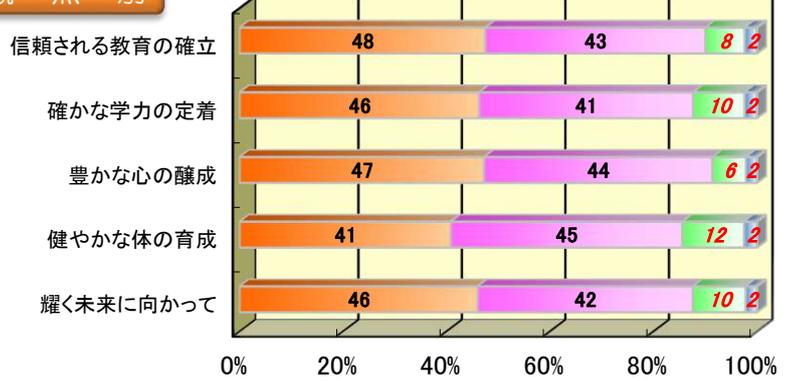
前回から市の方針に沿って、御家庭のスマートフォン等の電子機器により実施しています。市では4年生以上の児童・保護者を対象としていますが、本校では全学年を対象とし、より正確なものとしています。今年度は、ほぼ全ての保護者の皆様（99%以上）から回答をいただきました。ご協力に感謝申し上げます。

全ての質問項目を[総合評価]すると、**肯定的な評価が89%と概ね良好と言えます。**過去5年間の経年で見ると87%→90%→91%→88%→89%と推移しています。また、本校では5つの[観点別]のまとめりで全体を俯瞰していますが、**バランスよく取り組んでいると評価していただいているようです。**今後とも詳細に分析の上、皆様のご意見を真摯に受け止めながら、学校経営の改善と教育の質の向上に努めてまいります。

総合評価



観点別



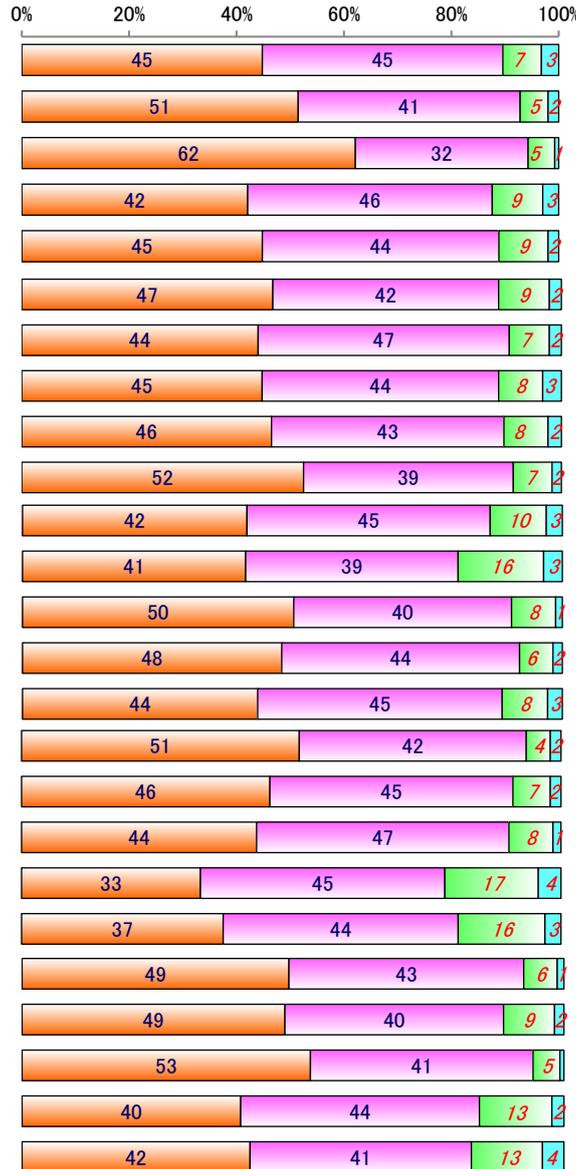
評価項目別

■ そう思う ■ だいたいそう思う ■ あまりそう思わない ■ そう思わない

数値化

100点満点に換算

観点	No.	評価項目
信頼される教育の確立	1	学校の組織力と学校運営
	2	安全管理/危機管理
	3	学校公開/情報発信
	4	カリキュラム・マネジメント
	5	共にある教育の実現
	6	教員の人材育成/研修の充実
	7	働き方改革の徹底
	8	ワンチームでビジョンを共有
確かな学力の定着	9	学習習慣・学習規律の定着
	10	基礎・基本的な学力の定着
	11	新たな価値を創造する力
	12	外部人材/ICT活用
	13	ユニバーサル・デザイン
豊かな心の醸成	14	自己有用感の醸成
	15	認知機能・社会性の向上
	16	内面に根ざした道徳性の涵養
	17	心の居場所づくり
健やかな体の育成	18	新しい生活様式の定着
	19	体力・運動能力の向上
	20	ストレスに対処できる力
	21	健康管理/保健衛生
輝く未来に	22	言語能力の向上
	23	情報活用能力の向上
	24	国際社会で活躍できる人材
	25	特別支援教育の推進



評価項目	R6
学校公開/情報発信	87.3
情報活用力の向上	84.8
内面に根ざした道徳性の涵養	83.7
安全管理/危機管理	83.5
基礎・基本的な学力の定着	83.3
健康管理/保健衛生	83.0
ユニバーサル・デザイン	82.7
自己有用感の醸成	82.4
言語力の向上	81.6
心の居場所づくり	81.5
学習習慣・学習規律の定着	80.9
教員の人材育成/研修の充実	80.8
新しい生活様式の定着	80.7
働き方改革の徹底	80.6
共にある教育の実現	80.5
学校の組織力と学校運営	80.3
認知機能・社会性の向上	79.9
ワンチームでビジョンを共有	79.8
カリキュラム・マネジメント	79.1
新たな価値を創造する力	78.6
国際社会で活躍できる人材	77.9
特別支援教育の推進	77.4
外部人材/ICT活用	76.7
ストレスに対処できる力	75.8
体力・運動能力の向上	73.6

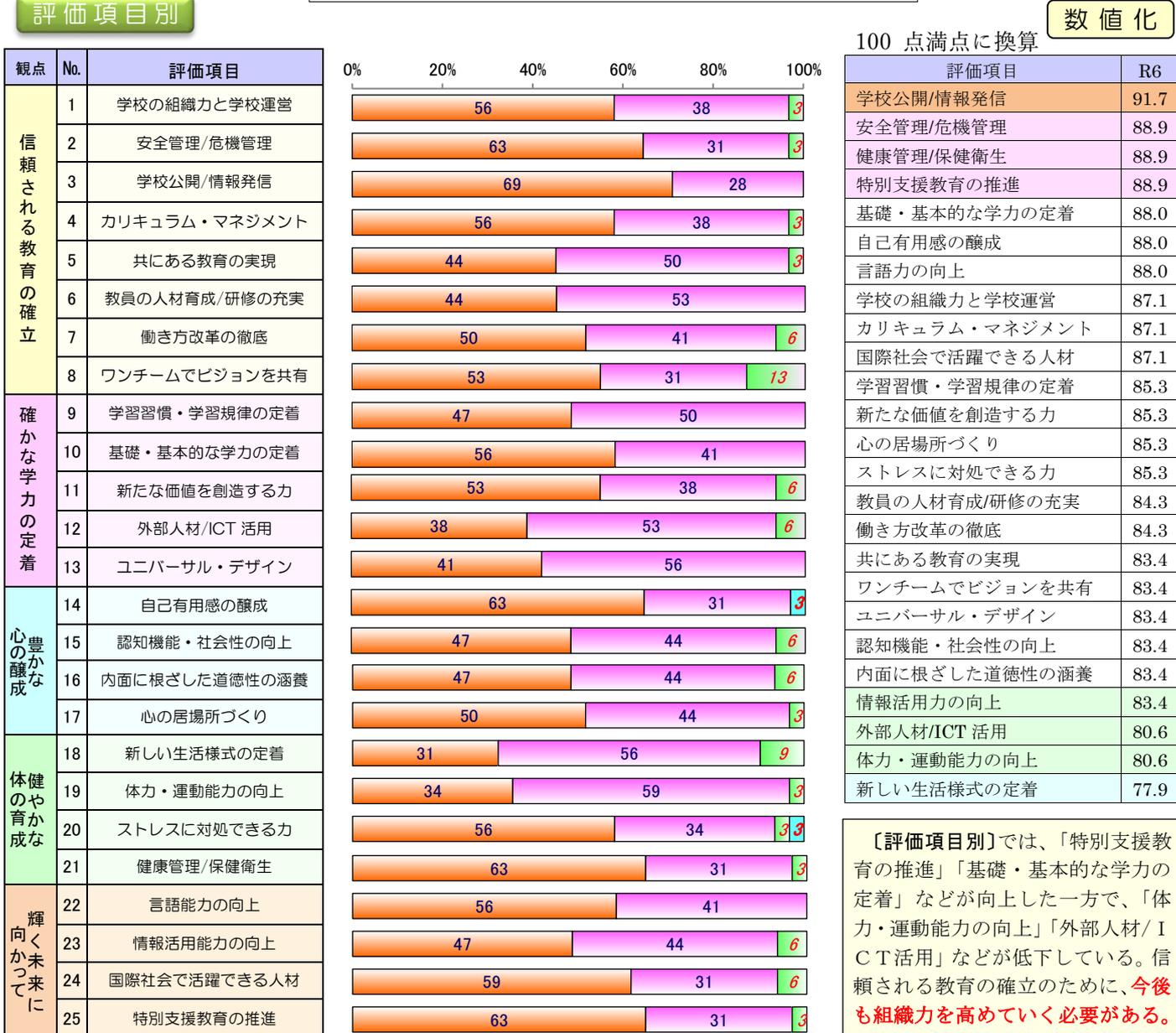
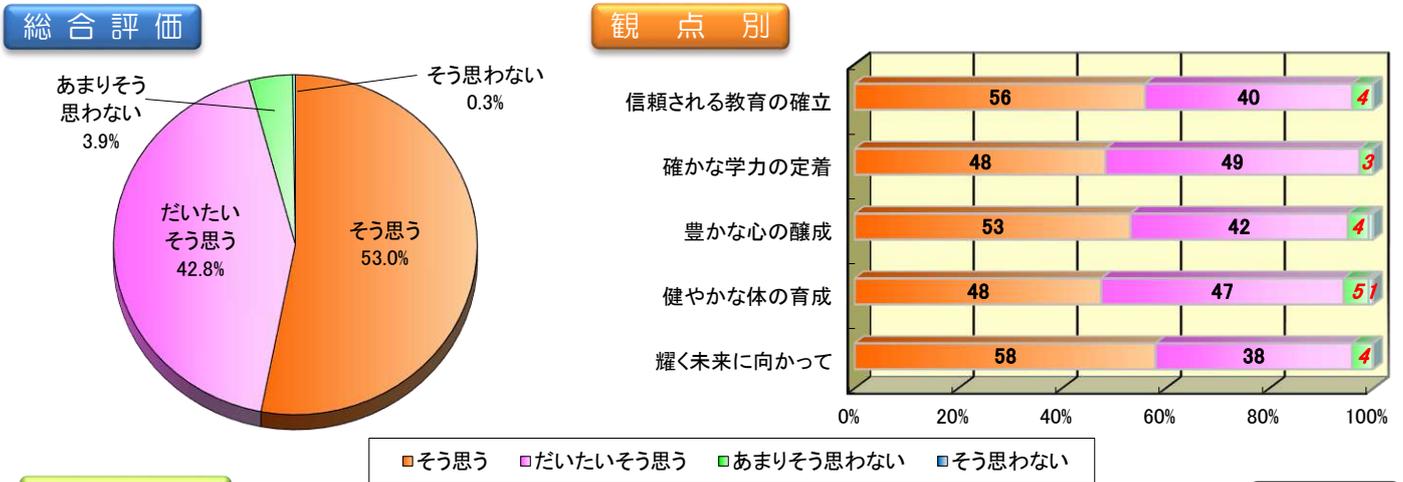
【評価項目別】では「情報活用力の向上」や「内面に根ざした道徳性の涵養」などが一層向上している一方で、「体力・運動能力の向上」や「ストレスに対処できる力」などが引き続き評価が低いものも多く、本校の課題が明確と言えます。

※ 各項目の評価を数値化（そう思う×7、だいたいそう思う×5、あまりそう思わない×3、そう思わない×1）その数値を100点満点に換算

【教職員アンケート結果】

5年間の経年で、全ての質問項目を総合した[総合評価]では、肯定的な評価が89%→91%→95%→97%→96%と推移しています。とくに、「**そう思う**」の割合が、**40.6% (R2)→53.0% (R6)**と**高水準で推移しており、教職員が一丸となって、教育活動を計画的・重点的に改善してきた自負の表れと思われる。**

[観点別]では、「**確かな学力の定着**」や「**豊かな心の醸成**」が引き続き向上している一方、「**信頼される教育の確立**」がやや低下していたり、保護者や児童の評価との不一致が見られたりするなど、課題と捉えています。今後も、教育活動を一層充実させながら、より分かりやすい説明を心掛けていく必要があります。



※ 各項目の評価を数値化（そう思う×7、だいたいそう思う×5、あまりそう思わない×3、そう思わない×1）その数値を100点満点に換算

【評価項目別】では、「特別支援教育の推進」「基礎・基本的な学力の定着」などが向上した一方で、「体力・運動能力の向上」「外部人材/ICT活用」などが低下している。信頼される教育の確立のために、**今後も組織力を高めていく必要がある。**

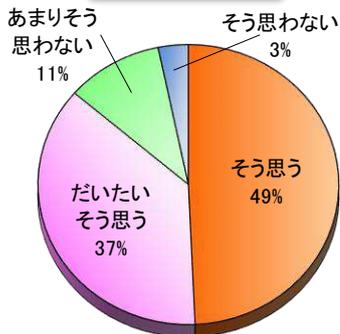
【児童アンケート】

児童のアンケートは、自己評価に近い質問形式となっています。市では4年生以上、本校では全学年対象に実施しています。過去5年間、〔総合評価〕では肯定的な評価が **81%→87%→86%→82%→86%**と高い水準で推移しているものの、〔評価項目別〕にみると、「外国語活動」や「ネット利用」など「あまりそう思わない」「そう思わない」と否定的な回答の割合が高いものもあります。

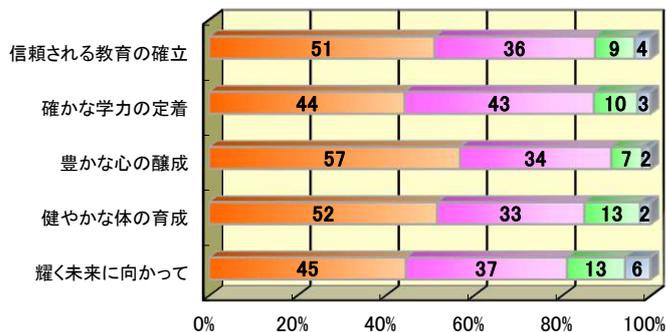
今後も、一人一人の児童に寄り添い、個に応じた指導を重んじて参ります。

今後、一人一人の児童に寄り添い、個に応じた指導を重んじて参ります。

総合評価



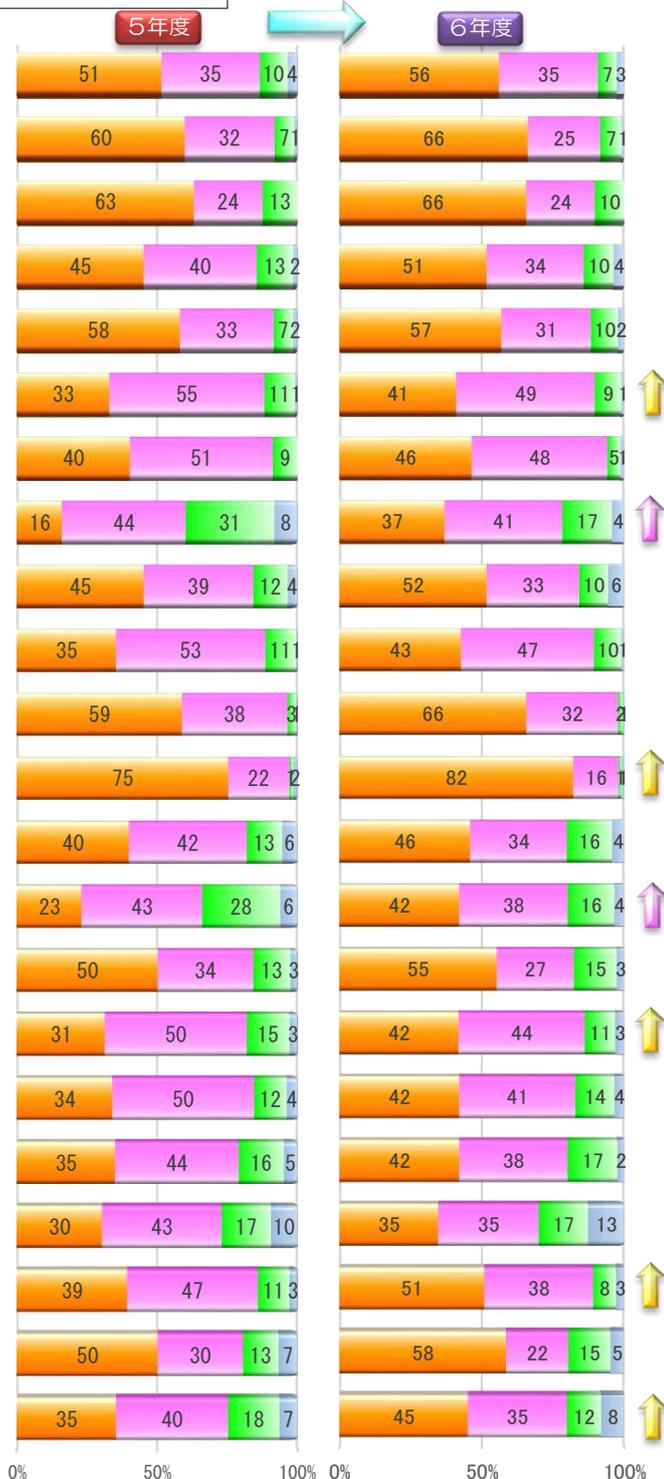
観点別



評価項目別

■そう思う ■だいたいそう思う ■あまりそう思わない ■そう思わない

項目	質問	4=とても思う	3=思う	2=あまり思わない	1=思わない
信頼される教育	学校で落ち着いて、安心して生活できていますか。	4=できている 3=あまりできていない	3=大体できている 1=できていない		
	楽しく学校生活をすごしていますか。	4=楽しい 3=あまり楽しくない	3=ほぼ楽しい 1=楽しくない		
	困ったことがあったら、相談してみようという大人はいますか。	4=2人以上いる 2=いない	3=1人いる		
確かな学力の定着	あなたは、基礎的な学力はついてきたと思いますか。	4=とても思う 2=あまり思わない	3=思う 1=思わない		
	授業中や家庭学習の中で、タブレットを使うのは勉強の役に立っていると思いますか。	4=とても思う 2=あまり思わない	3=思う 1=思わない		
	授業に、すすんで取り組んでいますか。	4=よく取り組んでいる 2=あまり取り組んでいない	3=取り組んでいる 1=取り組んでいない		
	学校の授業は分かりやすいですか。	4=とても分かりやすい 2=分かりにくい	3=分かりやすい 1=とても分かりにくい		
	外国語の授業で、進んで友達や先生と、外国語でコミュニケーションを図っていますか。	4=よく図っている 2=あまり図っていない	3=図っている 1=図っていない		
豊かな心の醸成	男女の性別に関係なく、クラスや学校の仲間とせつしていると思いますか。	4=とても思う 2=あまり思わない	3=思う 1=思わない		
	思いやりの心をもって行動していると思いますか。	4=とても思う 2=あまり思わない	3=思う 1=思わない		
	自分や友達を大切にしていると思いますか。	4=とても思う 2=あまり思わない	3=思う 1=思わない		
	いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。	4=とても思う 2=あまり思わない	3=思う 1=思わない		
	いじめをしないように気を付けたり、いじめを見付けたときに、誰かに相談したり止めたりしていますか。	4=している 2=あまりしていません	3=大体している 1=していません		
健やかな体の育成	学校で学んだ食事や栄養についての知しきを生活の中で生かしていますか。	4=よく生かしている 2=あまり生かしていません	3=生かしている 1=生かしていません		
	学校で、遊んだり体を動かしたりしていますか。	4=たくさんしている 2=あまりしていません	3=している 1=していません		
	学校で学んだ安全や健康について、生活の中で生かしていますか。	4=よく生かしている 2=あまり生かしていません	3=生かしている 1=生かしていません		
	毎日、同じくらいの時刻に起きていますか。	4=毎日起きています 2=あまり起きていません	3=ほぼ毎日起きています 1=起きていません		
輝く未来に向かって	授業中、話し合う時や発表する時に、すすんで参加していますか。	4=よく参加している 2=あまり参加していません	3=参加している 1=参加していません		
	学校で学んだインターネットのルールなどを、生活の中で生かしていますか。	4=よく生かしている 2=あまり生かしていません	3=生かしている 1=生かしていません		
	これまでの生活を振り返り、より良くしようと思いますか。	4=とても思う 2=あまり思わない	3=思う 1=思わない		
	自分の将来について考えることがありますか。	4=ある 2=あまりない	3=時々ある 1=ない		
	「自分の得意なものは何か」「自分に向いているのは何か」考えることがありますか。	4=ある 2=あまりない	3=時々ある 1=ない		



【児童アンケート結果】より

生活習慣・学習習慣に関して

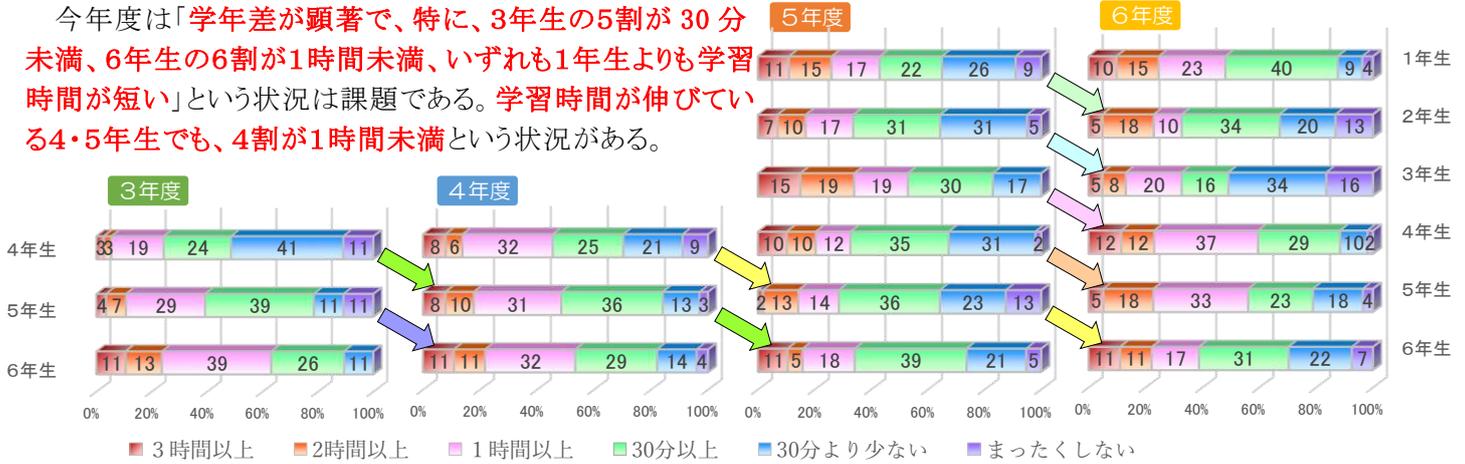
子供たちの健やかな成長には、適度な運動、バランスのよい食事、十分な休養・睡眠が大切です。しかし、依然として、必要不可欠な基本的な生活習慣が大きく乱れて子が少なくなく、また、個人差が極めて大きいことも気掛かりです。 * 令和4年度まで4年生以上、本校では昨年度から全学年を対象に実施。

学習時間

学校以外で、1日平均、何時間勉強していますか？

一昨年度までは「学年が上がるほど学習時間が伸びていた」が、昨年度は「どの学年も学習時間が短く、学年が上がっても学習時間に変化がなく、高学年ほど家庭学習が定着していない」状況があった。

今年度は「**学年差が顕著で、特に、3年生の5割が30分未満、6年生の6割が1時間未満、いずれも1年生よりも学習時間が短い**」という状況は課題である。**学習時間が伸びている4・5年生でも、4割が1時間未満**という状況がある。

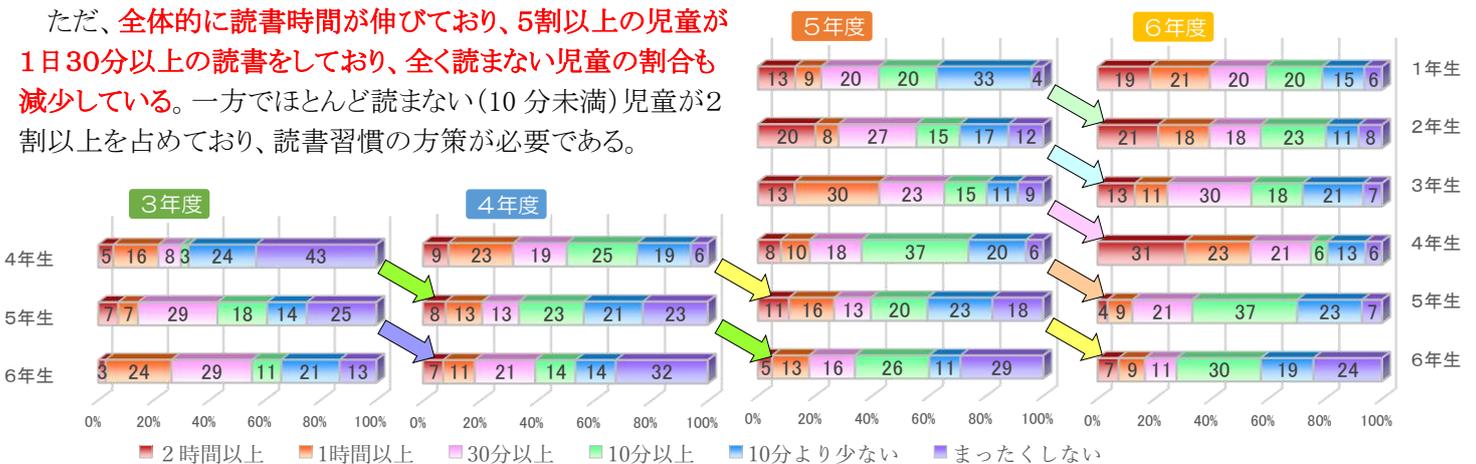


読書時間

学校以外で、1日平均、何時間読書をしていますか？

令和2～3年度は「学年が上がるほど読書時間が伸びていた」が、令和4年度以降は逆転し、学年が上がるほど本を読まなくなっている。家庭学習時間の低下とともに、家庭での時間の使い方に改善が必要である。

ただ、**全体的に読書時間が伸びており、5割以上の児童が1日30分以上の読書をしており、全く読まない児童の割合も減少している**。一方でほとんど読まない(10分未満)児童が2割以上を占めており、読書習慣の方策が必要である。



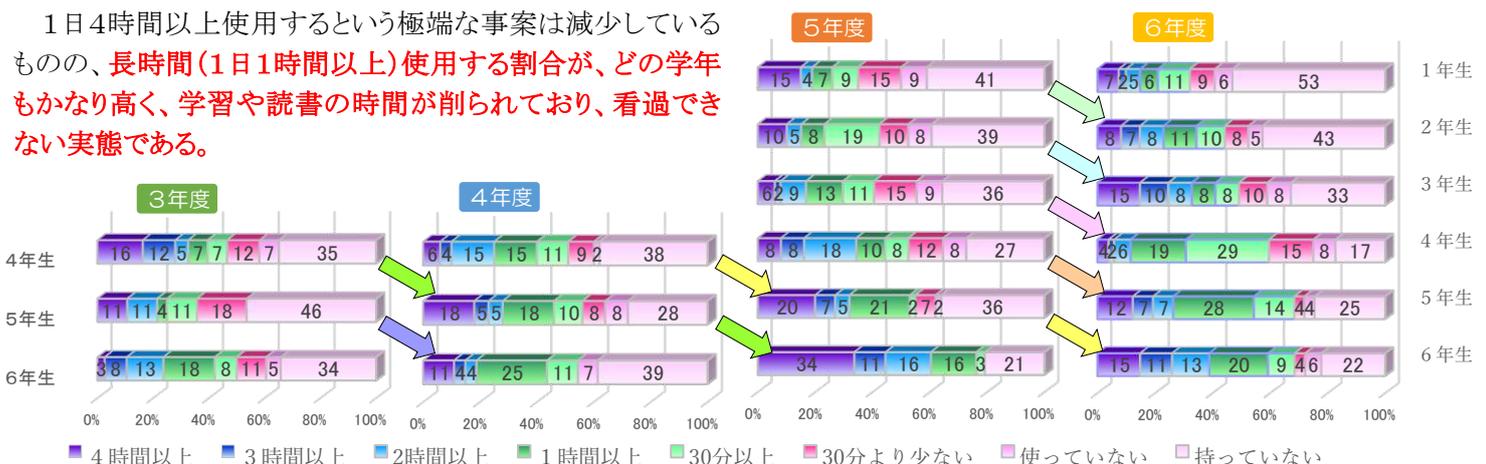
「ネット利用」に関して

電子機器利用

自分のスマートフォンなどは、1日平均、何時間使いますか？

令和3年度以降、スマートフォン所持率の増加とともに、どの学年も使用時間が長くなっている。上記の「学習時間」や「読書時間」と関係しており、大いに危惧される状況である。

1日4時間以上使用するという極端な事案は減少しているものの、**長時間(1日1時間以上)使用する割合が、どの学年もかなり高く、学習や読書の時間が削られており、看過できない実態である**。

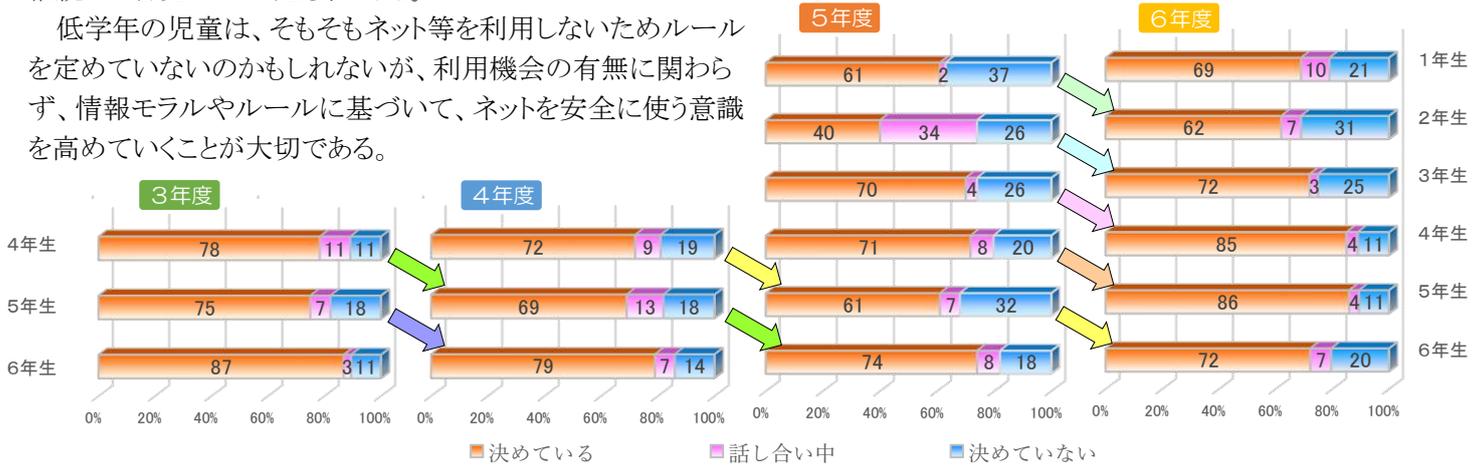


SNS ルール

インターネットを使うときは、家庭でルールを決めていますか。

どの学年も、**ルールを決めている家庭の割合が上がっている**。しかし、ルールを定めていない家庭も一定数あり、継続して啓発していく必要がある。

低学年の児童は、そもそもネット等を利用しないためルールを定めていないのかもしれないが、利用機会の有無に関わらず、情報モラルやルールに基づいて、ネットを安全に使う意識を高めていくことが大切である。



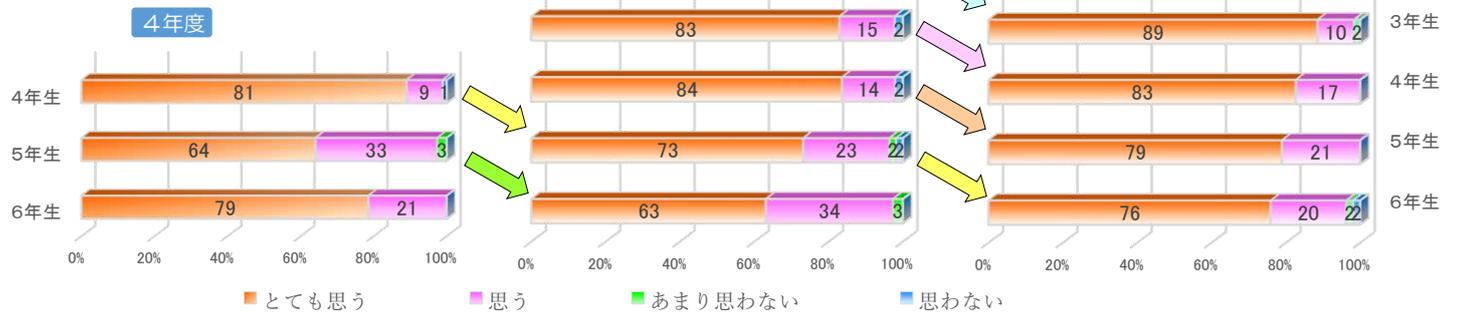
「いじめ問題」に関して

いじめ問題

いじめは、どんな理由があってもいけないことだと思いますか。

令和4年度から新たに追加された設問である。学校では、「いじめは絶対にしてはいけない」「いじめは絶対に許されない」ことをあらゆる機会に子供たちに伝えている。

100%の児童が「とてもそう思う」と言い切るべきところ、実際は約8割にとどまっている。いじめに対する認識を、一層深めていく必要がある。

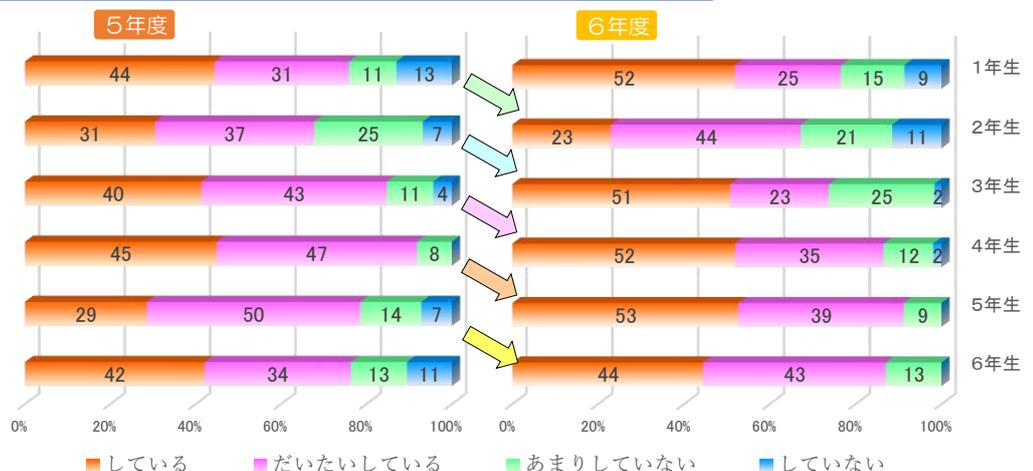


いじめ対策

いじめをしないように気を付けたり、いじめを見付けたときに、誰かに相談したり止めたりしていますか。

令和5年度から新たに追加された設問である。いじめに気付いた時に、いじめを止めたり、誰かに相談することは、とても重要であり、とても難しいことかもしれないが、**8割以上の児童がいじめ対策に努力していることが伺える**。

今後も、誰もが声を上げられる雰囲気高め、みんなで協力して、いじめを防止していきたい。



保護者・児童・教職員アンケートともに、回答結果が実際の状況と一致しているかどうか、単純に判断できない部分もありますが、常に様々な角度から評価することが大切だと考えます。アンケート結果を真摯に受け止め、これからも学校経営、学校運営の改善に努めて参ります。

「ゲーム障害（病気）」の深刻さ

令和4年12月11日 校長だより No.30 再掲

電車の中で、運転中や歩行中も、レストランで食事をしながら、あらゆる場所でスマホに夢中になっている人が増え、「ネット依存」という言葉が珍しくなくなりました。

そのような中で、3年前、世界保健機関(WHO)の新たな国際疾病分類で「Gaming disorder(ゲーム障害)」が精神及び行動の障害として分類、新たな疾病として認定されています。

国際疾病分類 (ICD-11) が規定した「ゲーム障害」の症状

国際疾病分類とは、死因や病気の分類に関する国際統一基準です。障害という状況にまで至るのは、**主にオンラインゲームだと言われています。**

- ▽ ゲームへの参加を抑制できない状態（開始、頻度、強度、持続時間、終了、状況）
- ▽ ゲームをすることの優先順位が高まり、他の生活上の興味や日常活動よりも優先される
- ▽ 悪影響が生じているにもかかわらず、ゲームへの没頭が持続、またはエスカレートする

こうした症状が家庭や社会生活、学業、職業等において著しい障害をもたらすほど「十分に重篤」で「1年以上継続している(期間が短縮される場合もある)」と診断されるそうです。

単なる依存や凝り性とは違う“危険性”

「ゲーム障害」は、ゲームへの没頭が「家庭や職場などに多大な影響をきたしてしまう」という意味で、一般の人が単に「依存」と考えがちな**軽いものではありません。**

【脳機能に悪影響を与える】

ネットゲーム依存症の人は健常人と比べて脳の『前頭前野』の機能が低下している、という研究成果があるそうです。

前頭前野は、人の創造性や状況に応じた判断力、感情コントロールを司る部分であり、いわば人の社会性や理性を形成している場です。脳の中で最もゆるやかに発達する部分で、学齢期の子供たちは発達途上の状態です。

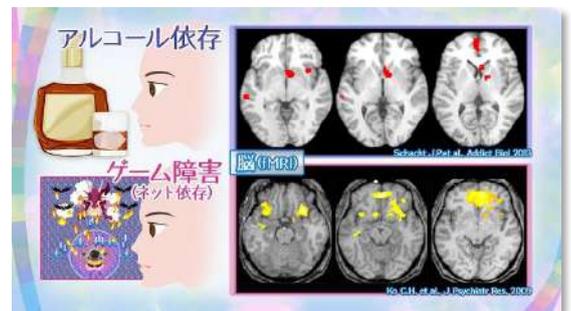
そのような時期にゲーム障害に陥ると、**状況に応じた判断力などが養われないことにもなる**そうです。

【兆候を見つけて早めに対処】

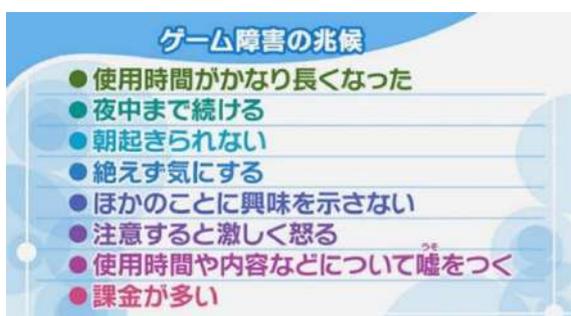
ゲーム障害は、そこに至る前に兆候をキャッチして適切に対処することが重要です。具体的には、次のような兆候があったら要注意です。

- ▽ ゲームをしていない、できない状態になるとイライラして集中力が続かなくなる
- ▽ ゲームをする時間が次第に長くなりつつある
- ▽ ゲームに夢中になり、食事や入浴の時間を忘れてしまっている

こうした時は、家庭でルールを決めたり、学校やスクールカウンセラーに相談したり、無理のない範囲で、早め早めに対応することが大切です。



出典：NHK 健康チャンネル



< 学校からのお知らせ >

1月の生活目標 「チャームを守ろう」

1月の保健目標 「早ね早起きをしましょう」(グッドモーニング60分)

☆探究学習発表会について

1月24日(金)に、探究発表会を行います。子供たちの学習の成果をぜひご覧ください。

各学年の発表等については12月26日に配信しているマチコミメールでご確認ください。また、<学年からのお知らせ>に詳細についてお知らせしている学年もありますので併せてご確認ください。

☆体力づくり週間について

1月14日(火)から17日(金)まで、3学期の体力づくり週間を行います。今年は、年間を通じて長なわに挑戦しています。各学級の記録は、北校舎1階に掲示してありますのでご来校の際に御覧ください。

☆英語体験学習について

東京都教育委員会と株式会社 TOKYO GLOBAL GATEWAY が提供する新しいタイプの体験型英語学習施設に出かけます。昭島市では、毎年市内の全小学6年生が市費で英語体験ができるようになっていきます。日常から離れ、海外をイメージして作られた街並みでいつもと違う環境のなか、グローバルな世界を存分に体験できるそうです。詳細は、<学年からのお知らせ>をご確認ください。

☆読書旬間について

1月27日(月)から2月7日(金)まで、3学期の読書旬間を行います。今年度最後の読書旬間になります。学校の子供たちの様子をご覧いただけるだけでなく、読み聞かせを楽しみにしている子供たちも多くいます。何卒ご協力をお願いいたします。

< 学年からのお知らせ >

第1学年より **はじめのいっぽ**

☆3学期当初の持ち物について

1月9日(木) まで	お道具箱➡記名の確認と補充をお願いします。《自由帳、はさみ、のり、色鉛筆、クレパス、セロハンテープ、4Bの鉛筆 1本》
1月10日(金)	鍵盤ハーモニカ ➡ 本体は拭き、ホースは水洗いをして乾燥させてください。小さなハンカチをつば拭き用に入れてください。
1月14日(火)	体育で短縄を使います。身長に合わせて長さ調節をして持たせてください。
1月15日(水)	絵の具セット➡中身の点検・そうじ、絵の具の補充などをお願いします。

☆探究発表会について

1月24日(金)に探究発表会があります。1年1組の教室から図工室前の算数教室までの7教室に展開して行います。各クラスを7班に分けて発表する予定のため、お子様の発表場所については決まり次第連絡帳でお伝えします。1ブース7分程度で発表を行います。

お子様以外の発表も是非ご覧ください。2年生の児童と保護者も参観予定です。

☆体育の服装について

寒い日は体操着の上に体温調整のためにトレーナーを着用できます。フードやチャックがついていない安全なものに記名をして持たせてください。体操着袋に入れておいても大丈夫です。

裾や袖からはみ出すインナーは暑くなったときに脱げないため、着用しないことになっています。ご理解、ご協力をお願いします。

第2学年より

☆身体測定について

1組は9日(木)、2組は10日(金)にあります。体育着を忘れずに持たせてください。

☆思索コンテストについて

2年生のテーマは「笑顔が広がる町」です。笑顔が広がる町とは？ 笑顔を広げるためには？ 笑顔になることとは？ 様々な視点で自分の思いや考えを書きます。ご家庭でも話題にあげてみてください。

第3学年より

☆3学期 始業式の持ち物について

上履き・防災頭巾・筆記用具・連絡帳・新しい雑巾(記名して)1枚

☆身体測定について

1月15日(水)は身体測定があります。体育着を持たせてください。

☆クラブ見学について

1月22日(水)はクラブ見学になります。4年生から始まるクラブを知るためにクラブ見学をします。下校時刻が14:30ごろになり、通常より遅くなりますので、ご承知おきください。

第4学年より

☆社会科見学 1月30日(木) 7:45集合

社会科「伝統文化を生かしたまちづくり」「自然災害から暮らしを守る」の学習の一環として社会科見学に行きます。詳細は、後日配付するしおりにてご確認ください。持ち物の準備などご協力お願いいたします。

第5学年より

☆理科での使用教材について

「電磁石の性質」について学習する際に、【単一のマンガン乾電池】を2本使用します。ご家庭でご用意いただき、1月10日(金)までに学校へ持ってくるようにしてください。

☆家庭科での使用教材について

ミシンを使用して、ランチオンマットを製作します。

3学期にどのデザインがよいか、アンケートを取ります。その後、学校の教材費からランチオンマットを購入する予定です。(一人あたり470円を予定しています)

☆思索チャレンジコンテストについて

1月10日(金)に作文を書きます。テーマは【未来の環境への願い】です。学校でも指導をしています。ご家庭でも、話題にしていただけたらと思います。

第6学年より

☆1/16(木) 英語体験学習について

場 所 : Tokyo Global Gateway(green springs 立川内)

内 容 : 国内外で外国の方と接する様々な場面を想定した施設で、実用英語に挑戦します。(こちらのHPから、活動の概要をご覧ください。)

時 間 : 7:45 学校集合 16:35 学校解散(予定)

昼 食 : 【お弁当持参】 ※ 入場料、交通費は市から支給されますので、保護者負担はありません。

☆1/24(金) ふじみ探究の日(学校公開)

「いのち×生き方～これが私の生きる道～」というテーマで、これからの生き方について探究を深めています。探究の日では、児童の学習の成果をお聴きになって、子どもたちと一緒に考え、探究の足がかりとなるご意見をいただければと思っています。保護者の方との対話を通して、探究学習がより一層深まるよう、ご協力お願いします。

<1月の行事予定>

※ 表中の(数字)は学年、丸数字は授業時間を表示。例:(5)5年生 ③3時間目
 ※ 下校時刻目安 4h授業…13:30 5h授業…14:40 6h授業…15:35

日	曜	給食	朝	行事予定	授業時数					
					1年	2年	3年	4年	5年	6年
7	火			冬期休業日終						
8	水	×	特	始業式	4	4	4	4	4	4
9	木	○	モ	給食始 身体測定・保健指導	4	4	4	4	4	4
10	金	○	思	思索チャレンジコンテスト 委員会活動	4	4	4	4	5	5
11	土			(昭和中 新入生制服採寸)						
12	日			昭島市新春駅伝大会						
13	月			成人の日						
14	火	○	避	避難訓練 09(8:30) 体力づくり週間始	5	5	6	6	6	6
15	水	○	特		4	4	4	4	4	4
16	木	△6	作	英語体験学習 TGG(6)	5	5	6	6	6	6
17	金	○	モ	体力づくり週間終 寺子屋	4	4	4	5	5	5
18	土									
19	日									
20	月	○	安モ	書き初め展始	4	5	5	5	5	5
21	火	○	コ	大空保護者会	5	5	6	6	6	6
22	水	○	集	クラブ活動	4	4	4	5	5	5
23	木	○	作		5	5	6	6	6	6
24	金	○	モ	学校公開 探究発表会 寺子屋	4	4	4	5	5	5
25	土			小学校展覧会						
26	日			小学校展覧会						
27	月	○	長モ	読書旬間	4	5	5	5	5	5
28	火	○	読		5	5	6	6	6	6
29	水	○	集		4	4	4	4	4	4
30	木	△4	読	社会科見学(4) 書き初め展終	5	5	6	6	6	6
31	金	○	モ	寺子屋	4	4	4	5	5	5

☆音楽科より

鍵盤ハーモニカやリコーダーのケースにはお手入れ用のガーゼや小さなハンカチ(水分を吸収する素材のもの)を入れてください。

☆図工科より

絵の具セットの点検をお願いします。

- ・絵の具にない色がある場合は、ご家庭でご購入をお願いいたします。
- ・雑巾を1枚入れておいてください。
- ・筆先がボサボサになっている、ぱっくりと割れている場合は、筆の買い替えをお願いいたします。